

【ニュースリリース】

MVNO(仮想移動体通信事業者)事業参入のお知らせ

この度、当社(本社：東京都千代田区 代表取締役 伊藤 秀博)は、MVNO(仮想移動体通信事業者)事業に参入することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 本事業参入の背景

当社グループは、情報通信機器の販売、設置工事・保守、インターネットサービス、BPO事業(Business Process Outsourcing)等、中小企業に対する情報通信に関するあらゆる商品およびサービスを提供するワンストップサービスカンパニーを目指し、事業展開しております。

現在当社は、2015年2月より、NTT東日本・西日本のレッツ光を利用した光コラボレーションモデルである「Ret's ひかり」を展開しており、一方で、2014年1月より、インターネットプロバイダーサービス(以下、「ISPサービス」といいます。)である「レッツネット」を展開しております。

インターネット回線・プロバイダーを提供するに当たり、オフィス内での通信インフラだけではなく、外出しても利用できるモバイル環境の提供を求めるお客様のお声を多くいただき検討を重ねてまいりました。

また、市場環境においても、株式会社J. D. パワー アジア・パシフィックの調査によると、MVNOが法人向けに提供するサービス(「SIMカード*と電話機をセットで契約する形態」もしくは「SIMカードのみ契約する形態」)を検討したことがある企業は6%、実際に契約している企業は3%となっており、法人市場におけるMVNOの浸透率はまだ低くなっております。

当社は、この市場環境をビジネスチャンスととらえ、また、オフィス内外の通信環境を合わせて提供することにより、お客様の利便性の向上や経費削減につながり、当社が目指すワンストップサービスカンパニーの実現に近づくものと判断したことから、MVNO事業に参入することにいたしました。

※SIMカード：携帯電話で使われている、加入者を特定するためのID番号が記録されたICカード。これをタブレット端末に装着することによって通信が可能となります。

2. MVNOとは

携帯電話やPHSなどの物理的な移動体回線網を自社では持たないで、実際に保有する他の事業者様から借りて(再販を受けて)、自社ブランドで通信サービスを行う事業者のことです。現在では、大手量販店、ISP等が多数参入しております。

3. サービスの概要

従来の光回線、ISPサービスに加え、タブレット端末とSIMカードをパッケージ化して提供いたします。タブレット端末には、Windows 10、Officeを搭載、あらゆるビジネスシーンに活用できる仕様となっております。また、SIMカードについてもお客様のニーズに合わせて最適な価格で提供する予定です。

4. 今後の展開

現在、個人向けのMVNO事業者は多く存在しますが、法人向けに特化したMVNO事業者はほとんど存在しておりません。お客様におかれましても、数多のMVNO事業者を含む通信事業者から自社に最適なサービスを選択することが困難な状況にあります。そこで当社では、営業社員が1件1件のお客様を訪問し、現在利用されているサービスを分析した上で、オフィス内、オフィス外ともに最適なプランを提案し、当社からご導入いただいたあとの不明点や万が一の障害の際も技術社員およびサポートセンターにて対応をすることで、経費を削減しながら安心して利用していただけるサービスを提供いたします。

当社にとりましても、MVNO参入により、安定収益の強化と顧客との関係性の強化に繋がるものと考えております。

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

レカム株式会社（証券コード 3323 東証ジャスダック）社長室 浅野・安井
〒102-0073 東京都千代田区九段北四丁目2番6号 市ヶ谷ビル7階
TEL : 03-5357-1429

以上